

きずな

無料



「絆」ホームレス問題からみえる日本の貧困

～ビッグイシューのこころみから～

講師：佐野 章二 (ビッグイシュー日本代表)

とき：平成 22 年 10 月 20 日 (水) 午後 2 時～4 時 ところ：大阪市社会福祉研修・情報センター大会議室 (5 階)

ホームレスになりホームレスに

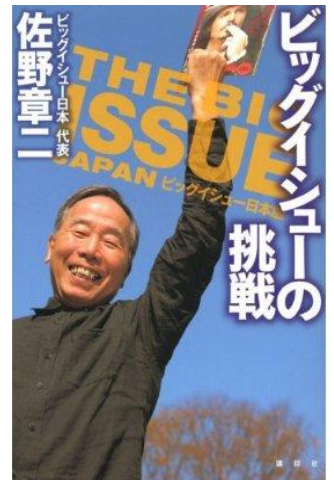
人はなぜホームレスになるのでしょうか。失業して収入をなくし、家賃を払えなくなり住居を失くす。この二つの条件だけで人はホームレスにはなりません。三つ目に、友人や家族などの身近な絆を失い、独りぼっちになり希望をなくす、つまり Hopeless になり Homeless になるのです。ホームレス問題は「社会的排除をとまなう現代的な貧困問題」という氷山の頂点をあらわしている問題ではないでしょうか。

ホームレスを救う、それは“社会自身”を救うということです。

ホームレスやワーキングプア、これらの人々を放置することで困るのは、まずは当事者の人々ですが、実は、本当に困るのは“社会自身”ではないでしょうか？ 社会の“連帯”が失われ、社会の問題を解決する力が弱くなるからです。ホームレス問題は、今、あなたのすぐ隣で起きている出来事です。そして、ホームレスという人種はどこにもいません。ホームレス状態におかれていた人だけの事です。“無関心”であることから一歩踏み出して、「すべての人を排除せず包摂する小さなコミュニティを、大阪にそして日本中に広めていくこと」を佐野代表は考えています。

「社会的に包み込む」ことを、ソーシャルインクルージョンといいます。

私たちが生活するこの町には、貧困やホームレス、障害のある人、認知症の人、制度の谷間にあって社会サービスの生き届かない人など多様な人々がいます。そういった人達をそのままにしておくのではなく、ともに町を構成するひとりだと考えて、無視しない、排除しない、包み込むように接していこうという考え方です。わたしたちが生活していくうえで本当に身近な問題を一緒に考えてみませんか？



◆募集人員 150人 (先着順) ◆申込方法 FAXまたはホームページからお申し込みください。

申し込まれた方は、当日開始時間の5分前までに直接、会場にお越しください。

(定員を超過し、参加できない場合のみご連絡いたします) ◆申込締切 10月18日(月)

◆申込・問合せ先・会場

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

http://www.wel-osaka.jp/ TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272

《社会福祉講演会 申込書》 FAX 06-4392-8272 (切取らずにこのままFAXでお送りください)

勤務先名				
連絡先	〒	住所	電話	FAX
種別	記入例) 特別養護老人ホーム、保育所、ヘルプセンター 保健福祉センター、グループホーム、なし			
参加希望者	ふりがな	職種	ふりがな	職種
備考欄	車いす使用の方、手話通訳や拡大文字資料などが必要な方は、その旨をご記入ください。			

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。